

川重冷熱工業株式会社

滋賀工場 本店 Tel. 077-563-1111 www.khi.co.jp/corp/kte/


平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 川重冷熱工業株式会社

 コード番号 6414 URL <http://www.khi.co.jp/corp/kte>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 能美 伸一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画室長

(氏名) 螺澤 雅人

TEL 077-563-1111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,991	1.5	△53	—	△53	—	△33	—
28年3月期第1四半期	3,933	12.4	△40	—	△32	—	△18	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△1.99	—
28年3月期第1四半期	△1.12	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	12,314	4,195	4,195	4,322	34.1	250.01
28年3月期	12,550	4,322	4,322	4,322	34.4	257.62

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 4,195百万円 28年3月期 4,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	2.7	△50	—	△50	—	△45	—	△2.68
通期	17,500	4.4	550	33.5	550	12.8	350	151.6	20.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注)詳細は添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	16,830,000 株	28年3月期	16,830,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	50,777 株	28年3月期	50,177 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	16,779,489 株	28年3月期1Q	16,781,989 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・競合状況や不確定要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。
なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

わが国経済は、政府及び日銀の各種政策の効果などから雇用環境や企業収益に改善がみられる一方、中国並びに新興国経済の停滞、6月の英国EU離脱決定以降の急激な円高などの下押し要因があり、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く事業環境は、設備投資に持ち直しの動きがみられる中、吸収冷温水機・ボイラの需要は横這いから、やや微増で推移いたしました。

このような事業環境の下、当事業年度における受注高は、前年同期比7億7百万円増加の78億47百万円、売上高は、前年同期比58百万円増加の39億91百万円となりました。

事業別には次のとおりです。

空調事業では、受注高は、国内向け吸収冷温水機の受注が好調に推移したことにより、前年同期比3億17百万円増加の56億89百万円となりました。また、売上高は付帯工事付物件の増加により、前年同期比96百万円増加の27億23百万円となりました。

ボイラ事業では、受注高は、大型貫流ボイラの受注増加により、前年同期比3億90百万円増加の21億57百万円となりました。一方、売上高は、大口の改修改造工事案件のあった前年同期から37百万円減少の12億67百万円となりました。

利益面では、営業損失は、収益性の良い改修改造工事の減少により、前年同期比13百万円悪化の53百万円、経常損失は、前年同期比20百万円悪化の53百万円となり、四半期純損失は、前年同期比14百万円悪化の33百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期会計期間末における総資産の残高は123億14百万円となり、前事業年度末に比べ2億36百万円減少いたしました。主な増加は、仕掛品であり、主な減少は、売上債権であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は81億19百万円となり、前事業年度末に比べ1億9百万円減少いたしました。主な増加は、短期借入金であり、主な減少は、その他に含まれる未払消費税等及び賞与引当金であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は41億95百万円となり、前事業年度末に比べ1億27百万円減少いたしました。この主な要因は、前事業年度にかかる配当金の支払い1億円による利益剰余金の減少及び四半期純損益が33百万円の純損失となったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

上期の業績予想につきましては、平成28年5月11日付「平成28年3月期決算短信（非連結）」にて発表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、経済情勢・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予測数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 追加情報

(税金費用の計算繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,600	31,596
受取手形及び売掛金	6,384,873	5,946,298
仕掛品	1,256,129	1,444,235
原材料及び貯蔵品	432,750	416,349
繰延税金資産	299,848	315,811
短期貸付金	102,341	45,089
その他	52,959	111,138
貸倒引当金	△9,767	△5,321
流動資産合計	8,525,736	8,305,198
固定資産		
有形固定資産	2,121,186	2,110,917
無形固定資産	274,613	261,174
投資その他の資産		
関係会社出資金	631,447	631,447
繰延税金資産	780,786	780,744
その他	224,449	231,748
貸倒引当金	△7,232	△7,178
投資その他の資産合計	1,629,451	1,636,761
固定資産合計	4,025,250	4,008,853
資産合計	12,550,987	12,314,051
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,916,040	1,713,455
電子記録債務	1,805,410	2,003,755
短期借入金	—	150,000
未払法人税等	154,658	22,966
賞与引当金	346,000	197,000
受注損失引当金	415,844	346,442
製品保証引当金	69,224	55,370
その他	997,677	1,055,843
流動負債合計	5,704,856	5,544,833
固定負債		
退職給付引当金	2,477,468	2,529,460
製品保証引当金	16,400	15,300
環境対策引当金	14,130	14,130
資産除去債務	15,310	15,310
固定負債合計	2,523,308	2,574,200
負債合計	8,228,164	8,119,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,500	1,460,500
資本剰余金	1,228,500	1,228,500
利益剰余金	1,635,944	1,501,751
自己株式	△22,836	△23,218
株主資本合計	4,302,108	4,167,533
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,714	27,483
評価・換算差額等合計	20,714	27,483
純資産合計	4,322,822	4,195,017
負債純資産合計	12,550,987	12,314,051

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）
売上高	3,933,263	3,991,922
売上原価	3,033,863	3,033,538
売上総利益	899,400	958,384
販売費及び一般管理費	939,910	1,012,254
営業損失（△）	△40,510	△53,869
営業外収益		
受取利息	200	215
受取配当金	605	620
為替差益	366	—
受取保険金	2,705	2,505
貸倒引当金戻入額	7,009	4,500
その他	1,850	872
営業外収益合計	12,738	8,714
営業外費用		
支払利息	20	36
為替差損	—	7,800
固定資産除却損	216	82
関係会社貸倒引当金繰入額	3,000	—
その他	1,836	440
営業外費用合計	5,073	8,359
経常損失（△）	△32,845	△53,514
税引前四半期純損失（△）	△32,845	△53,514
法人税等	△14,000	△20,000
四半期純損失（△）	△18,845	△33,514

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。